



令和3年2月24日発行 中等新報第89号
新潟県立村上中等教育学校長 吉井 裕也

NIE実践研究① ～ 学びを深める新聞活用 ～

※ NIE(Newspaper in Education=「エヌ・アイ・イー」)とは、学校などで新聞を教材として活用することです。

当校は、令和2年度、3年度の2年間、新潟県NIE推進協議会より、実践研究の指定を受けています。1年目の今年は、研究主題を「確かな学力の伸長を目指して～生徒の主体性を喚起し、学びを深める新聞活用～」と設定し、主に前期課程の各教科、「総合的な学習の時間」で研究授業を実施しました。「中等新報」では、3回に亘って今年度のNIEの取組を紹介します。

12月以降、英語、数学、理科、社会、保健体育、3年総合学習で研究授業を行いました。前期課程では、「朝読書」の時間を利用して週2回新聞スクラップにも取り組んでいます。以下に、研究授業の概要を記します。

4年1組 英語表現I

実施日：令和2年12月7日（月）1限
単元名：英字新聞とニュース動画を作ろう

単元の目標は、日本のニュースを使って英字新聞を作成、オーストラリアの高校生に送ることです。

今回の授業では、まず個人で日本語版の新聞と英語版の新聞とを比較し、それぞれの文体の特徴を考えました。次に、ペアになって互いの発見を共有し、教科書の文章には見られない新聞特有の表現を確認し合いました。最初は、読み慣れない文体に戸惑っていた生徒たちも、担当の笹山教諭やALTのイーライさんの助けを借りながら、徐々に作業に熱中し始めました。今後は、プリントを使って文体の練習を重ね、身近な記事を英訳する活動に入る予定です。

コロナ禍の影響でオーストラリア研修が中止となった生徒たちにとっては、貴重な体験になるはずです。



実施日：令和2年
12月16日（水）
4限 単元名：健康な生活と病気の予防

2年1組 保健体育

新聞記事を教材として、飲酒の問題について考えました。事前に、生徒全員に「20歳を過ぎたら、お酒とどのように付き合っていくか」という課題を与え、学習の動機付けを行いました。

藤井教諭がスライドを基に問いかけていきます。グループ活動では、飲酒のメリット、デメリットについてまとめました。付箋を使い、個人の考えを出し合った上で、それらを「身体的影響」、「精神的影響」、「社会的影響」に分類する活動でした。



新潟県立村上中等教育学校

〒958-0031 村上市学校町6番8号 TEL.0254-52-5101 FAX.0254-53-6773
HPアドレス <http://www.murakami-ss.nein.ed.jp>